「SDGsと新たな社会への歩み」

参加費



京都駅

JR東海道新幹線

京都大学公共政策大学院と全国市町村国際文化研修所(JIAM)では、 毎年、両者の連携によりセミナーを開催してきました。

第14回となる今年は、今後も変化し続けるであろう世の中の動きを的確 に捉え、持続可能な地域社会を実現するために今何ができるのか、その新 たな一歩を踏み出すためのヒントを得ることを目的として開催いたします。

令和4年9月22日(木) 13:20~ (開場12:50)

京都大学 法経済学部本館1階法経第四教室 (教室は変更となる場合がございます) 住所:京都市左京区吉田本町(吉田キャンパス)

本テーマに関心のある方々

申込方法 裏面をご覧ください

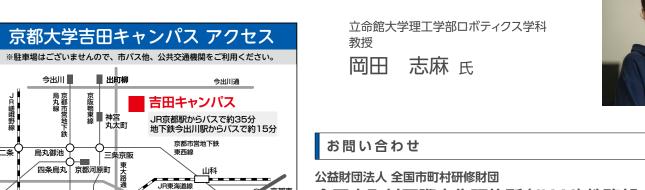
講演者

「持続可能な社会をつくるための デジタル改革」

京都大学 公共政策大学院

岩下 直行 氐

「心(こころ)伝達技術で目指すウルトラ ダイバーシティ社会



全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部·調査研究部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13-1 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906 [e-mail] renkei@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

第14回 京都大学公共政策大学院・JIAM連携セミナー

講師紹介

岩下 直行 氏 京都大学 公共政策大学院 教授

1984年3月、慶應義塾大学経済学部卒業。同年4月、日本銀行入行。1994年7月、日本銀行金融研究所に異動し、以後約15年間、金融分野における情報セキュリティ技術の研究に従事。同研究所・情報技術研究センター長、下関支店長を経て、2011年7月、日立製作所に出向。2013年7月、日本銀行決済機構局参事役。2014年5月、同金融機構局審議役・金融高度化センター長。2016年4月、新設されたFinTechセンターの初代センター長に就任。2017年3月、日本銀行退職。同年4月、京都大学・公共政策大学院の教授に就任。同年8月、金融庁参与を兼務。2019年1月、金融審議会委員を兼務。2019年10月、規制改革推進会議委員を兼務。2020年11月、国立情報学研究所・研究開発機構客員教授を兼務。2022年4月より現職。

岡田 志麻氏 立命館大学理工学部ロボティクス学科 教授

2000年立命館大学理工学部卒業、2002年同大学理工学研究科卒業。2009年に大阪大学大学院医学系研究科の後期博士課程を修了、博士(保健学)。三洋電機株式会社研究員、日本学術振興会特別研究員(DC2)を経て2017年より立命館大学理工学部ロボティクス学科准教授として教鞭をとる。2022年4月同大学教授。専門は生体工学で、生体信号センシングのシステム開発や、家庭用の睡眠計測装置の開発、動画を用いたリアルタイム自律神経評価手法の開発などの研究に従事している。特に対象者に負担なく必要な生体生理量を計測する技術開発に力を入れている。近年では、人文社会科学系の研究者とともに世界共通の社会課題解決に必要な技術の探索をしている。

開催要項

日 程

令和4年9月22日(木) 13:20~17:00

【プログラム】

12:50~ 開場・受付 13:20~ 開会

13:30~15:00 講演: 「持続可能な社会をつくるためのデジタル改革」

岩下 直行氏

15:00~15:20 休憩

15:20~16:50 講演:「心(こころ)伝達技術で目指すウルトラダイバーシティ社会」

岡田 志麻氏

(お申し込み)

16:50~17:00 閉会

場所

京都大学 法経済学部本館 1 階法経第四教室 (教室は変更となる場合がございます)

住所:京都市左京区吉田本町(吉田キャンパス)(JR京都駅からバスで約35分/地下鉄烏丸線今出川駅からバスで約15分)会場へのアクセスの詳細は下記アドレスからご確認ください。

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r-y/

対 象

本テーマに関心のある方々のご参加をお待ちしております

募集人数

100人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、申込期限前に締め切らせていただく場合がありますので、予めごで承ください

IUU人 ますので、予めご了承ください。

参加費

無料

申込期限

令和4年9月14日(水)まで

1.Googleフォーム(https://forms.gle/ZiHdcpdj57ofoV4o9)からお申し込みください。

2.Googleフォーム以外からのお申し込みは以下のとおりです。

申込方法

- ① 京都大学の院生及び学生の方:下記申込書を京都大学公共政策大学院掛に持参してください。
- ② ①以外の方:JIAMホームページ(https://www.jiam.jp)から申込書をダウンロードし、メールにて申込専用アドレス(renkei@jiam.jp)までお送りいただくか、下記の参加申込書により、全国市町村国際文化研修所教務部・調査研究部にFAX(077-578-5906)してください。

※このセミナーは、申込み後、全国市町村国際文化研修所の通常の研修で送付する受講決定通知等を送付しません。

●上記については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。●参加者によるセミナーの録音・写真撮影は、ご遠慮ください。●セミナー参加時は、新型コロナウイルス感染症等予防のため、マスクを着用ください。●地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での参加を奨励しており、スタッフも軽装で執務しております。

第14回京都大学公共政策大学院・JIAM連携セミナー「SDGsと新たな社会への歩み」 参加申込書				
所属	団体名			
	部署			(記載例:○○部○○課、○○学部・○年生等)
参加者	ふりがな		e-mail	
	氏 名		電話番号	
		(年齢 代)	FAX番号	

上記のとおり、セミナーを申し込みます。

令和 年 月 日

全国市町村国際文化研修所学長 あて

この申込書でご提供いただいた個人情報は、今回のセミナー実施のために使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。